



乳児ホームるり



連日、暑さが続いていますですが少しずつ秋が近づいてきました。子ども達は暑さに負けずに元気に遊んでいます。感染対策を行いながら、海水浴やお泊まり保育に行き子ども達の楽しそうな笑顔がたくさん見られました。

子ども達の様子

～海水浴～

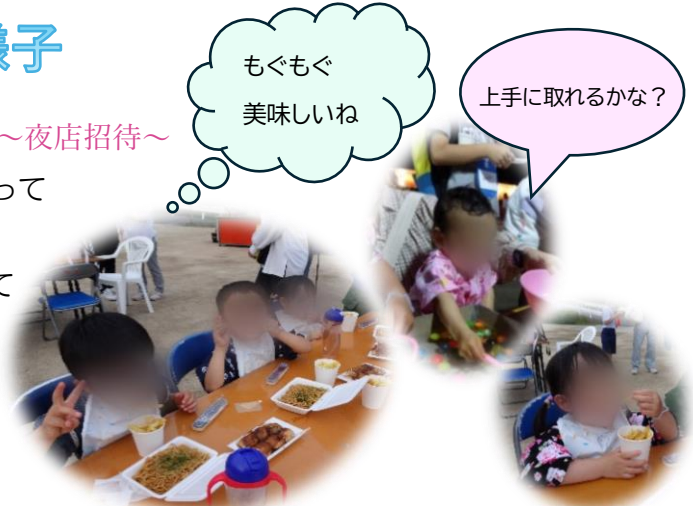
東光園と海水浴に行きました。去年は少し海に入るのを怖がっていた様子もありましたが、今年は浮き輪でプカプカ浮かび楽しそうに遊んでいました。花火やBBQもとても楽しんでいて夏の良い思い出になりました。



海たのしいな

花火きれい！！

～夜店招待～



もぐもぐ
美味しいね

上手に取れるかな？

夜店に招待していただきました。焼きそばやたこ焼きを食べたり、スーパーボールすくい等のゲームをしたりして楽しみました。帰った後もゲームの景品で嬉しそうに遊ぶ姿が見られました。



～お泊まり保育～

お泊まり保育では1日目に年長児はレゴランドへ年少児は海遊館に分かれてそれぞれ楽しい時間を過ごし2日目はニフレルに行きました。



たくさんの魚を見たよ♪

ドリー



大きなワニと
ハイチーズ！



乳児ホームるり 基本方針

- ・「人柄のよい子に育てよう」という目標のもと愛情を持って養育し、人間形成の基礎を培います。
- ・職員は自己研鑽に励み、チームワークを大切にし、同じ方向性を持って家庭的な養育を行います。
- ・地域のニーズに応じた子育て支援事業を推進します。
- ・常に安心・安全に気を配り、察知能力を養い、危機管理に努めます。
- ・保護者との連携を密にして、親の問題状況の解決や緩和を目指し、包括的な取り組みを行います。

🐰 ナースだより～麻疹(はしか)について～

麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる感染症で人から人へ感染します。感染経路は、**空気感染**、**飛沫感染**、**接触感染**で、**感染力は非常に強く**、麻疹に対する免疫をもっていない人が感染している人に接するとほぼ100%の人が感染します。感染しても発症しないことは殆どありません。発症した人が周囲に感染させる期間は、発疹が出現する3～4日前から発疹出現後4～5日目くらいまでです。学校は解熱後3日を経過するまで出席停止となります。特に空気感染は、一般的な手洗いやマスク着用などの感染対策では予防することができず感染者と同じ空間にいただけで感染するリスクが生じます。麻疹ウイルスに感染後、約10～12日の潜伏期間を経て発症します



①カタル期

- この時期が1番感染力が強い
- コプリック斑(白っぽいぶつぶつ)が頬粘膜に出現
- カタル症状(咳や鼻水)の出現



②発疹期

- 一旦解熱した後、再び発熱
- 顔から全身に広がる**融合性発疹**が特徴的
- コプリック斑は消失する
- カタル症状が激しくなる



③回復期

- 発疹が消失
- 色素沈着が出てくる
- 解熱後3日で登校可能



通常、発症から7～10日間で回復します。重症化すると肺炎や脳炎を引き起こすケースもあり、二大死因となり注意が必要になります。他に中耳炎、クループ症候群、心筋炎があります。また、麻疹ウイルス感染してから5～10年後に発病する亜急性硬化性全脳炎もあります。一般的に小児期に罹った時の症状よりも、大人になってからのほうがより症状が重くなります。麻疹ウイルスに対する抗ウイルス薬は存在しないため、対症療法と細菌の2次感染による合併症の治療が中心になります。予防は、麻疹含有ワクチン(主に接種されているのは、麻疹風疹混合ワクチン)を接種することによって、95%程度の方が麻疹ウイルスに対する免疫を獲得することができると言われています。2回の接種を受けることで1回の接種では免疫が付かなかった方の多くに免疫をつけることができます。**第1期:1歳～2歳未満に1回接種。第2期:5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間に1回接種。**ワクチンを接種して麻疹を予防しましょう。病院受診時は、電話で麻疹の疑いがあることを伝え、指示に従うようにしましょう。

調理だより

ピザ作りではケチャップ、照り焼き、カレー、チョコソースの4種類のソースの中から好きな物を選び、エビ肉団子、ツナ、みんなで育てた野菜等を包丁でカットしてトッピングしました。クッキングに慣れてきて、麺棒でコロコロと上手に生地をのばすことが出来ました。焼きあがるのが待ち遠しくて調理場に何度も覗きに来てくれました。

綿あめ作りではラムネ味といちご味の綿あめを作りました。上手にくるくる巻いてふわふわの雲みたいだったね。

次は皆で何を作ろうかな～?

